

第1回国際言語管理研究会のお知らせ

関係各位

日本の企業や行政は世界のグローバル化のなかで、効果的で有意義な国際コミュニケーション戦略の策定が求められます。そのためには、現代世界を取り巻く国際言語環境を適切に認識し、それにどう対応するかを考えなければなりません。このような営みは国際言語管理と呼ぶことができるでしょう。

標記の研究会は以上の問題を考察するために組織されました。今後は広い意味で、経営言語学 (management linguistics) の開発につながるものと考えられます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。また、皆様と一緒に新しい研究会の活動方針を立てたいと願っております。

会場準備の都合上、出席いただける方は、以下のアドレスにその旨を返信していただければ、幸いです。

研究会発起人代表

本名信行 (青山学院大学名誉教授) (nyhonna@a2en.aoyama.ac.jp)

2011年4月6日

記

第1回国際言語管理研究会

- 研究課題
1. 国際言語管理の意義と展望
 2. 今後の研究会運営について

発表者 本名信行 (青山学院大学名誉教授)

竹下裕子 (東洋英和女学院大学教授)

柴田亜矢子 (椋山女学園大学専任講師)

間瀬幸夫 (東京外国語センター取締役)

日時 2011年5月14日 15時~17時

場所 青山学院大学 (渋谷キャンパス) 6号館第4会議室 (学内地図を添付)

なお、当研究会に先立ちまして、『国際言語管理の意義と展望』(青山学院大学総合研究所叢書)が株式会社アルクより出版されました。当日、10部に限り、1,890円のところ1,000円でお分けすることができます。本書の内容は以下のサイトでご覧いただけます。

<http://www.alc.co.jp/ondemand/index.html>

<http://www.alc.co.jp/ondemand/store/index.html>

<http://www.alc.co.jp/ondemand/store/booklist01.html>

<http://www.bookpark.ne.jp/cm/alcb/select.asp?flag=2>

http://www.bookpark.ne.jp/cm/contentdetail.asp?content_id=ALCB0103